

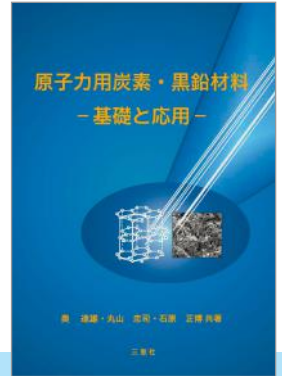
原子力用炭素・黒鉛材料

—基礎と応用—

奥 達雄、丸山 忠司、石原 正博 [共著]

関連分野大学生・院生・研究者・開発者必読の教材

多様な産業利用が見込まれ、その安全性により各国から注目されている「高温ガス炉」技術。本書は、その高温ガス炉研究・開発に必須の原子力用炭素・黒鉛材料の全容について網羅した決定版となる書籍です。



◆目次

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 第1章 核分裂・核融合反応と炭素・黒鉛材料 | 第8章 照射損傷の基礎 |
| 第2章 高温ガス炉での炭素・黒鉛材料の利用 | 第9章 照射技術 |
| 第3章 炭素・黒鉛の製法の概要 | 第10章 原子炉使用条件下での炭素・黒鉛の各種特性変化 |
| 第4章 炭素材料と黒鉛材料 | 第11章 原子炉用炭素・黒鉛材料の構造設計上の課題 |
| 第5章 炭素・黒鉛材料の物理的性質 | 第12章 高温ガス炉用炭素・黒鉛材料の選定法 |
| 第6章 炭素・黒鉛材料の化学的性質 | 第13章 C/C複合材料の原子力分野への応用 |
| 第7章 炭素・黒鉛材料の機械的性質 | 第14章 原子炉用黒鉛の使用後廃棄処理技術 |

◆著者略歴

奥 達雄 1934年生まれ、1958年 早稲田大学理工学部卒業、1960年 同大学院工学研究科修士課程修了。日本原子力研究所主任研究員室長、原子力安全委員会専門委員、茨城大学工学部教授、放送大学客員教授茨城学習センター所長等を歴任。茨城大学名誉教授、工学博士。専門：原子力構造材料(黒鉛・金属)の構造安全設計に関わる強度・照射効果、材料工学

丸山 忠司 1943年生まれ、1966年 国際基督教大学教養学部卒業、1974年 東京工業大学大学院博士課程修了。東京工業大学原子炉工学研究所助教授、マサチューセッツ工科大学客員研究員、核燃料サイクル開発機構研究主幹、若狭湾エネルギー研究センター主席研究員、福井大学大学院客員教授、東京工業大学特任教授等を歴任。理学博士。専門：原子炉燃料・材料(黒鉛・セラミックス)の物性、照射挙動評価

石原 正博 1957年生まれ、1983年 茨城大学大学院工学研究科修士課程修了。日本原子力研究所主任研究員、日本原子力研究開発機構研究主席、部長、センター長、副所長等を歴任。現在、福島研究開発拠点楢葉遠隔技術開発センター長。東京工業大学特定教授、福島工業高等専門学校客員教授、工学博士。専門：原子力用耐熱構造材料の強度、照射挙動、構造工学

ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 TEL:052-915-5211 FAX:052-915-5019
	冊	奥 達雄、丸山 忠司、石原 正博 [共著] 原子力用炭素・黒鉛材料 —基礎と応用— 264頁 / A5判 / 並製 定価 2,400円(税別) 978-4-86487-777-0 C3058 ¥2400E
ご注文は、JRCへ FAX：03 - 3294 - 2177(TEL：03 - 5283 - 2230) 株式会社 JRC 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		

※取次配本はありません。